

# 平成28年度 事業計画及び予算のポイント

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 1 総括         | 9 貸付債権共同保全経理    |
| 2 厚生年金保険経理   | 10 短期給付財政調整経理   |
| 3 退職等年金経理    | 11 短期給付特別財政調整経理 |
| 4 災害給付経理     | 12 育児・介護休業給付経理  |
| 5 保健給付経理     | 13 経過的長期経理      |
| 6 業務経理       | 14 基礎年金支払経理     |
| 7 宿泊経理       | 15 財形経理         |
| 8 団体信用生命保険経理 |                 |

全国市町村職員共済組合連合会

## 1 総括

### (1) 構成組合数

(単位:組合)

| 区 分        | 平成28年度 |
|------------|--------|
| 指定都市職員共済組合 | 10     |
| 市町村職員共済組合  | 47     |
| 都市職員共済組合   | 3      |
| 合 計        | 60     |

### (2) 組合員数

(単位:千人)

| 平成27年度 | 平成28年度(前年度増△減) |     |
|--------|----------------|-----|
| 1,164  | 1,162          | △ 2 |

※以下、平成27年度推計については、平成28年度予算額の後に(【27】)で表記している。

なお、平成27年度から平成28年度への変化については、【27】 →【28】 と表記している。

## 2 厚生年金保険経理

### (1) 収入

- ① 組合員保険料・負担金、交付金(A) 2兆8,922億57百万円 (【27】1兆4,218億 3百万円)
- ② 信託の運用益等(B) 1,099億66百万円 (【27】 1,121億25百万円)

### (2) 支出

- 老齢厚生給付等(C) 3兆1,484億80百万円 (【27】1兆6,249億17百万円)

### (3) 収支及び積立金

- ① 収支差額((A + B) - C) ▲ 1,462億57百万円 (【27】▲ 909億89百万円)
- ② 収支差額(信託の運用益等を除く。A - C) ▲ 2,562億23百万円 (【27】▲ 2,031億14百万円)
- ③ 28年度末厚生年金保険給付組合積立金 4兆8,381億24百万円 (【27】4兆9,843億82百万円)

### (4) ポイント

- ・平成28年度から通年予算となったことにより収入・支出は増加。(3 退職等年金経理、13 経過的長期経理も同じ。)
- ・積立金の管理及び運用に係る基本方針に基づき、責任体制の明確化やリスク管理の強化等を行いつつ積立金の適切な管理を行うことにより、安全かつ効率的な運用に努める。(3 退職等年金経理、13 経過的長期経理も同じ。)
- ・基礎年金拠出金率の公的負担率の引下げ(【27】40.2%→【28】37.7%)

### 3 退職等年金経理

#### (1) 収入

- |              |                              |
|--------------|------------------------------|
| ① 掛金・負担金(A)  | 1,026億89百万円 (【27】 535億86百万円) |
| ② 信託の運用益等(B) | 4億38百万円 (【27】 27百万円)         |

#### (2) 支出

- |               |                          |
|---------------|--------------------------|
| ① 退職給付等給付金(C) | 17億84百万円 (【27】 51百万円)    |
| ② 連合会払込金等(D)  | 59億85百万円 (【27】 29億69百万円) |

#### (3) 収支及び積立金

- |                                |                              |
|--------------------------------|------------------------------|
| ① 収支差額((A + B) - C - D)        | 953億58百万円 (【27】 505億93百万円)   |
| ② 収支差額(信託の運用益等を除く。A - (C + D)) | 949億20百万円 (【27】 505億66百万円)   |
| ③ 28年度末退職等年金給付組合積立金            | 1,459億51百万円 (【27】 505億93百万円) |

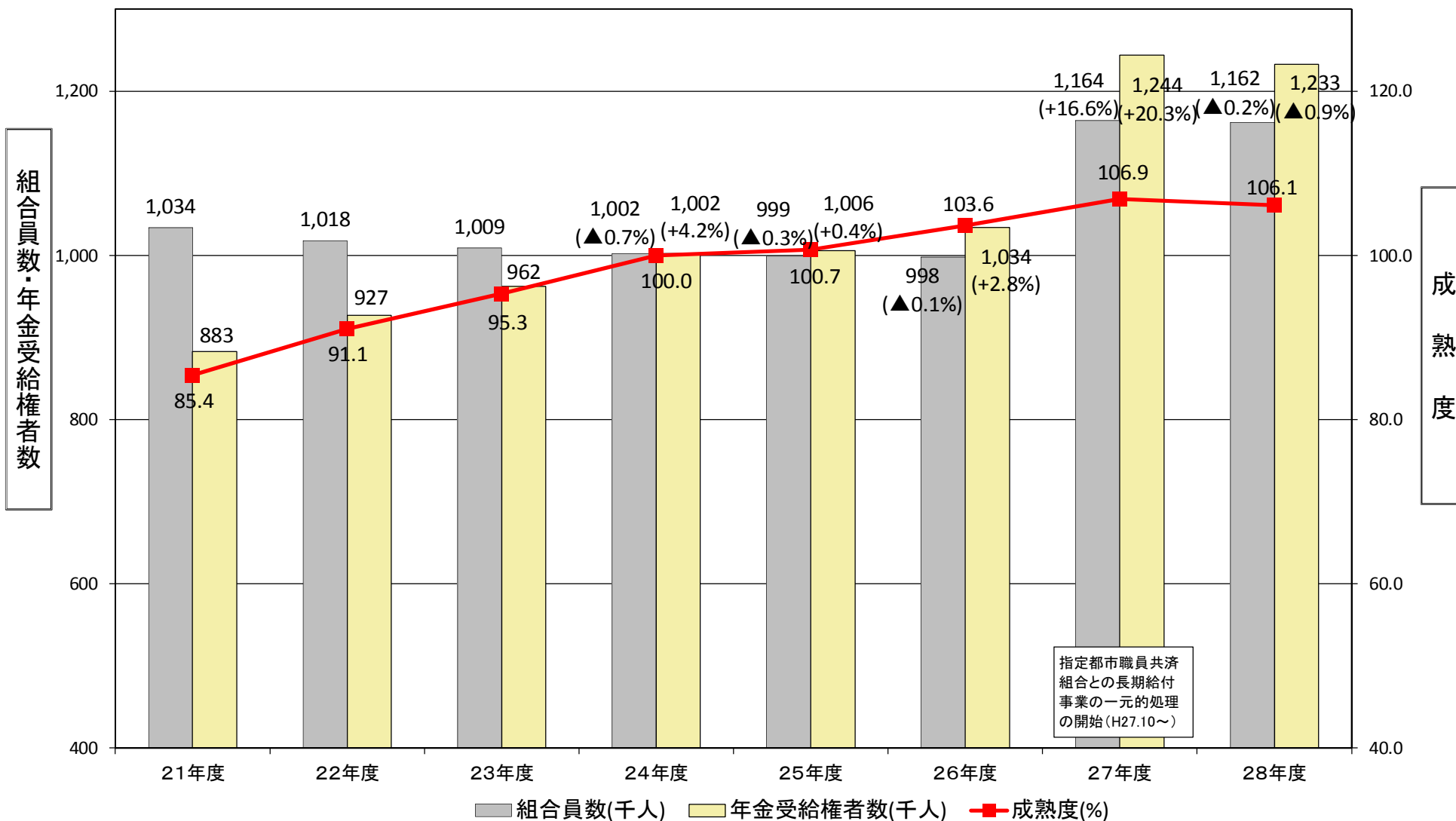
#### (4) ポイント

- ①収入  
掛金・負担金率はそれぞれ7.5%(変更なし)
- ②支出  
地方公務員共済組合連合会への払込金率は掛金・負担金の5%(変更なし)

# 【参考1】組合員及び年金受給権者の推移

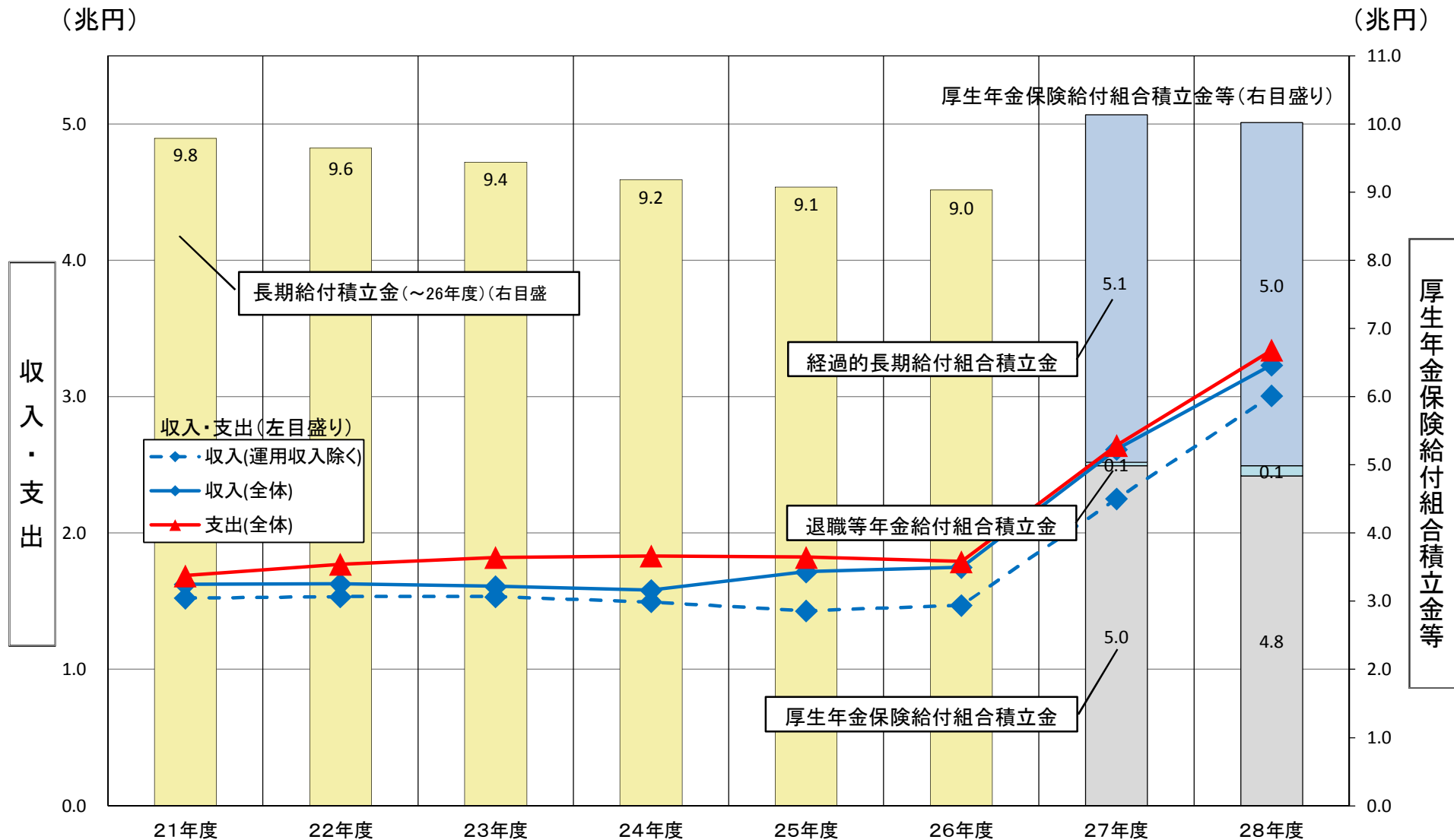
(千人)

(%)



※1 平成21年度から26年度までは決算時の人数であり、27年度及び28年度は予算推計の人数である。  
 ※2 年金受給権者数は、平成21年度から26年度までは長期経理の人数であり、27年度及び28年度は厚生年金保険経理の人数である。  
 ※3 表中計数の下段( )内は、対前年度比の数値である。

## 【参考2】収入・支出及び長期給付積立金等の推移



※1 平成21年度から26年度までは決算額であり、27年度及び28年度は予算推計額等である。

※2 平成27年度の「収入・支出」は、長期経理(27年9月末)、厚生年金保険経理、退職等年金経理及び経過的長期経理の合計額である。

※3 平成28年度の「収入・支出」は、厚生年金保険経理、退職等年金経理及び経過的長期経理の合計額である。

## 4 災害給付経理

### (1) 収入

- |                                   |          |                 |
|-----------------------------------|----------|-----------------|
| ① 組合払込金<br>0.2/1,000(対標準報酬)(変更なし) | 14億56百万円 | (【27】 14億57百万円) |
| ② 利息及び配当金                         | 1億14百万円  | (【27】 1億35百万円)  |

### (2) 支出

- |       |         |                |
|-------|---------|----------------|
| 組合交付金 | 3億13百万円 | (【27】 1億41百万円) |
|-------|---------|----------------|

### (3) 収支及び積立金

- |                |           |                  |
|----------------|-----------|------------------|
| ① 当期利益金        | 12億62百万円  | (【27】 14億69百万円)  |
| ② 28年度末災害給付積立金 | 183億57百万円 | (【27】 170億96百万円) |

### (4) ポイント

構成組合の災害給付について適切かつ円滑に資金の交付を行うとともに、当面の積立目標に向けて災害給付積立金を積み立てる。

## 5 保健給付経理

### (1) 収入

- |   |         |                |
|---|---------|----------------|
| ① 保健事業等に係る組合分担金<br>0.037/1,000(対標準報酬)(変更なし) | 2億69百万円 | (【27】 2億69百万円) |
| ② 施設運営に係る組合分担金<br>組合員1人当たり 32円(【27】 35円)    | 38百万円   | (【27】 42百万円)   |

### (2) 支出

- |                 |       |              |
|-----------------|-------|--------------|
| ① 調査研究費         | 42百万円 | (【27】 60百万円) |
| ② 災害見舞品支給に要する資金 | 17百万円 | (【27】 8百万円)  |
| ③ 宿泊経理への繰入      | 66百万円 | (【27】 73百万円) |

### (3) 収支及び利益剰余金

- |              |         |                |
|--------------|---------|----------------|
| ① 当期利益金      | 1億50百万円 | (【27】 1億39百万円) |
| ② 28年度末利益剰余金 | 9億37百万円 | (【27】 7億86百万円) |

### (4) ポイント

- ① 施設運営に係る組合分担金は組合員1人当たり毎年度3円ずつ減少させていく。
- ② 構成組合における保険者機能の強化への取組みに資するよう、支援を行う。
- ③ 医療費統計分析等に基づく総合的な医療費の適正化対策を引き続き検討する。

## 6 業務経理

### (1) 収入

- |   |  |
|---|--|
| ① 構成組合事務費負担金払込金                                   | 55億64百万円 (【27】 51億 5百万円)               |
| 組合員1人当たり  | 4,650～5,110円 (【27】 4,600～5,060円)       |
| (うち市町村連合会事務費(組合員1人当たり))                           | 2,035円 (【27】 3,444円)                   |
| ② 組合分担金(※)  | 8億62百万円 (【27】 1億47百万円)                 |
| 組合員1人当たり  | 741円 (【27】 1,738円(指定都市共済のみ))           |
| ※平成28年度から短期分の市町村連合会事務費の財源とするため構成組合から分担金として払い込まれる額 |  |
| ③ 繰入金   | 39億82百万円 (【27】 32億47百万円(長期経理からの繰入含む。)) |
| ア 厚生年金保険経理からの繰入金                                  | 28億40百万円 (【27】 14億43百万円)               |
| 事務費繰入金(組合員1人当たり)                                  | 2,440円 (【27】 1,254円(指定都市1,231円))       |
| イ 退職等年金経理からの繰入金                                   | 8億51百万円 (【27】 02億90百万円)                |
| 事務費繰入金(組合員1人当たり)                                  | 731円 (【27】 251円)                       |
| ウ 経過的長期経理からの繰入金                                   | 2億91百万円 (【27】 01億44百万円)                |
| 事務費繰入金(組合員1人当たり)                                  | 250円 (【27】 125円(指定都市123円))             |

### (2) 支出

- 28年度予算額…………… 103億42百万円 (【27】 83億96百万円)
- 比較増減額 19億46百万円
- 新規事業分等 (①) 3億29百万円
  - 地共連分担金 (②) 2億63百万円
  - 構成組合交付金(③) 23億45百万円
  - 既存事業見直等(④)▲ 9億91百万円
- |                               |                                  |
|-------------------------------|----------------------------------|
| ① 新規事業分等……………                 | 3億29百万円                          |
| ② 地方公務員共済組合連合会分担金……………        | 8億73百万円 (【27】 6億10百万円)           |
| 組合員1人当たり                      | 750円 (【27】 610円)                 |
| ③ 構成組合交付金……………                | 61億10百万円 (【27】 37億65百万円)         |
| ア 厚年・経過的分                     | 54億53百万円 (【27】 37億65百万円)         |
| 組合員1人当たり                      | 4,435～5,220円 (【27】 3,199～3,964円) |
| イ 退職等分                        | 6億57百万円 (新規)                     |
| 構成組合の退職等年金給付業務に要する費用に相当する額を交付 |                                  |

- ④ 既存事業の見直し及び事業の終了(事業費の縮減)等
  - ・ 被用者年金一元化に係るサーバ版標準システム改修費用
  - ・ 連合会個別システムの再構築費用
  - ・ 事務費(年金振込手数料の自然増等を除く。)の見直し等
- ⑤ 連合会に使用される者の数 104人(3人増)

(3) 収支及び利益剰余金

- ① 当期利益金 1億 7百万円 (【27】1億43百万円)
- ② 28年度末利益剰余金 7億64百万円

(27年度末利益剰余金 8億11百万円 + 当期利益金1億7百万円 - 別途積立金1億54百万円)

【参考】利益剰余金の内訳について

|           | 平成27年度  | 平成28年度   |          |                |
|-----------|---------|----------|----------|----------------|
|           | (A)     | 当期利益金(B) | 別途積立金(C) | 年度末(A)+(B)-(C) |
| 退職等年金給付以外 | 7億64百万円 | 1億54百万円  | 1億54百万円  | 7億64百万円        |
| 退職等年金給付   | 47百万円   | ▲ 47百万円  | —        | 0百万円           |
| 計         | 8億11百万円 | 1億 7百万円  | 1億54百万円  | 7億64百万円        |

(4) ポイント

- ① 新規事業等における主要案件
  - ・ 被用者年金一元化後の事務の効率化に資するシステム改修費用
  - ・ マイナンバー制度の導入に係るシステム開発・保守等費用
  - ・ 情報セキュリティ対策(標的型攻撃メール訓練、新たなセキュリティ対策ソフトの導入)費用
  - ・ 基幹システム再構築費用 等
- ② 地方財政措置対象額は、平成22年度から組合毎に算定(平成28年度は、平均で組合員1人当たり15,940円)  
組合員数のスケールメリットを考慮し、組合員数の少ない組合ほど高く積算
- ③ 構成組合交付金は、地方財政措置が講じられている「厚生年金保険及び経過的長期給付事務に係る連合会交付金」と、地方財政措置が講じられていない「退職等年金給付事務に係る連合会交付金」とに区分
- ④ 長期給付、短期給付事務費の流れを明確にするため、短期分の市町村連合会事務費は構成組合から分担金として負担



## 7 宿泊経理

### (1) 収入

|              |         |                |
|--------------|---------|----------------|
| ① 施設収入       | 3億11百万円 | (【27】 2億97百万円) |
| ② 賃貸料        | 1億37百万円 | (【27】 1億37百万円) |
| ③ 保健給付経理より繰入 | 66百万円   | (【27】 73百万円)   |

### (2) 支出

|             |         |                |
|-------------|---------|----------------|
| ① 委託管理費     | 53百万円   | (【27】 47百万円)   |
| ② 減価償却費     | 1億11百万円 | (【27】 1億 3百万円) |
| ③ 特別修繕引当金繰入 | 1億円     | (【27】 1億 7百万円) |
| ④ 支払利息      | 28百万円   | (【27】 31百万円)   |

### (3) 収支及び利益剰余金等

|              |                        |                 |
|--------------|------------------------|-----------------|
| ① 当期利益金      | 92百万円                  | (【27】 82百万円)    |
| ② 28年度末利益剰余金 | 23億10百万円               | (【27】 22億18百万円) |
| ③ 借入金        | ア 団体信用生命保険経理からの借入金     |                 |
|              | 償還期間……平成24年度から平成40年度まで |                 |
|              | 償還額……毎年1億 6百万円償還       |                 |
|              | 28年度末借入金残高……12億71百万円   |                 |

|                        |  |
|------------------------|--|
| イ 貸付債権共同保全経理からの借入金     |  |
| 償還期間……平成28年度から平成33年度まで |  |
| 償還額……毎年1億89百万円償還       |  |
| 28年度末借入金残高……9億46百万円    |  |

### (4) ポイント

- ・組合員の利用促進及び売上高の向上を図るため、構成組合と連携して組合員等への広報・販売促進活動を行う。
- ・平成28年度末で運営委託契約期間(5年)が満了することから、平成29年度以降の委託先の選定を行う。

## 8 団体信用生命保険経理

### (1) 収入

|                       |         |                |
|-----------------------|---------|----------------|
| ① 団信保険料負担金            | 3億83百万円 | (【27】 4億64百万円) |
| 保険金10万円に対し月額20円(変更なし) |         |                |
| ② 団信配当金               | 1億94百万円 | (【27】 2億63百万円) |

### (2) 支出

|              |         |                |
|--------------|---------|----------------|
| 団信保険料        | 5億47百万円 | (【27】 6億28百万円) |
| 保険金10万円当たり月額 |         |                |

- ① 4・5月 27円10銭(【27】26円90銭)
- ② 6月以降 28円90銭(【27】27円10銭)

(3) 収支及び積立金

- ① 当期損失金 33百万円(【27】当期利益金 38百万円)
- ② 28年度末団信保険積立金 41億91百万円(【27】42億24百万円)

(4) ポイント

構成組合と連携して、加入促進に努める。

## 9 貸付債権共同保全経理

(1) 収入

- ① 組合払込金 3億39百万円(【27】3億84百万円)
  - ア 組合員貸付金残高100万円につき月額 104円(変更なし)
    - ・ 一般資金貸付 組合員貸付金残高100万円につき月額 111.43円(【27】195.22円)  
(ただし、指定都市共済の加入前貸付は月額 204.00円(【27】255.57円))
    - ・ 住宅資金貸付 組合員貸付金残高100万円につき月額 102.48円(【27】86.62円)  
(ただし、指定都市共済の加入前貸付は月額 187.62円(【27】113.40円))
  - イ 貸付金残高割、事故金額割及び積立金額割の比率 5:4:1(変更なし)
- ② 組合交付金返還金 2億円 (【27】2億7百万円)

(2) 支出

- ① 組合交付金 10百万円(【27】9百万円)
- ② 保険料 5億55百万円(【27】4億62百万円)
  - ア 一般資金貸付 組合員貸付金残高100万円につき月額 204.00円 (【27】255.57円)
  - イ 住宅資金貸付 組合員貸付金残高100万円につき月額 187.62円 (【27】113.40円)

(3) 収支及び積立金

- ① 当期損失金 48百万円(【27】当期利益金 1億13百万円)
- ② 28年度末保全積立金 33億41百万円(【27】33億88百万円)

(4) ポイント

- ・ 構成組合間の実質的負担の公平性に留意して適切に事業を実施するとともに、未収金の回収を計画的に進める。
- ・ 平成24年度から平成28年度までの5年間の運営状況等についての検証を行う。

## 10 短期給付財政調整経理

### (1) 収入

#### ① 組合拠出金

|                          |                          |
|--------------------------|--------------------------|
| 1.1/1,000(対標準報酬)(変更なし)   | 80億11百万円 (【27】 79億86百万円) |
| うち調整交付金分 組合拠出金 × 1/11    | 7億28百万円 (【27】 7億26百万円)   |
| うち高額医療交付金分 組合拠出金 × 10/11 | 72億83百万円 (【27】 72億60百万円) |

#### ② 返還金

2億55百万円 (【27】 4億23百万円)

### (2) 支出

#### ① 調整交付金(6組合に交付予定)

5億67百万円 (【27】 3億28百万円)

調整基準率(所要掛金率の1,000分比)

|        | 標準報酬月額及び<br>標準期末手当等 |      |
|--------|---------------------|------|
|        | 超                   | 以下   |
| 平成28年度 | 48.5                | 49.5 |
| 平成27年度 | 50.0                | 51.0 |

・調整交付金交付率 100%

#### ② 高額医療交付金

78億円 (【27】 77億64百万円)

交付基準(変更なし)

| 一般疾病        |        | 特定疾病       |        |
|-------------|--------|------------|--------|
| 1/2         | 全額     | 1/2        | 全額     |
| 100万円～200万円 | 200万円超 | 50万円～200万円 | 200万円超 |

・交付割合 交付申請額の61.35%(見込み)

#### ③ 共同事業費

90百万円 (【27】 75百万円)

### (3) 収支及び利益剰余金

#### ① 当期損失金

1億88百万円 (【27】 当期利益金 2億44百万円)

#### ② 28年度末利益剰余金

18億42百万円 (【27】 20億31百万円)

うち調整交付金準備金

16億93百万円 (【27】 12億76百万円)

うち高額医療交付金準備金

1億50百万円 (【27】 7億54百万円)

### (4) ポイント

① 財政調整対象組合の短期給付事業が円滑に実施されるよう、適切かつ円滑に資金の交付を行う。

② 短期給付財政調整事業に係る調整基準率の引下げ(上記「(2)支出 ①調整交付金 調整基準率」参照)。

③ 福島原発事故に係る医療費の自己負担分免除を行った組合に対する支援(上記「(2)支出 ③共同事業費」参照)。

## 11 短期給付特別財政調整経理

### (1) 収入

- ① 組合拠出金 14億57百万円 (【27】 14億52百万円)  
0.2/1,000(対標準報酬)(変更なし)
- ② 返還金 5億22百万円 (【27】 19億97百万円)

### (2) 支出

- 特別調整交付金(3組合に交付予定) 10億50百万円 (【27】 5億22百万円)
- 特別調整基準率(所要掛金率の1,000分比)

|        | 標準報酬月額及び<br>標準期末手当等 |
|--------|---------------------|
|        | 超                   |
| 平成28年度 | 49.5                |
| 平成27年度 | 51.0                |

### (3) 収支及び利益剰余金

- ① 当期利益金 9億37百万円 (【27】 29億35百万円)
- ② 28年度末利益剰余金 130億92百万円 (【27】 121億54百万円)

### (4) ポイント

短期給付特別財政調整事業に係る特別調整基準率の引下げ(上記「(2)支出 特別調整交付金 特別調整基準率」参照)。

## 12 育児・介護休業給付経理

### (1) 収入

- 組合拠出金 326億82百万円 (【27】 296億 2百万円)  
4.49/1,000(対標準報酬)(【27】 4.13/1,000)

### (2) 支出

- 組合交付金 336億14百万円 (【27】 332億87百万円)

### (3) 収支及び利益剰余金

- ① 当期損失金 9億25百万円 (【27】 36億78百万円)
- ② 28年度末利益剰余金 91億73百万円 (【27】 100億99百万円)

### (4) ポイント

- ① 組合拠出金率の引上げ。
- ② 構成組合の育児休業手当金及び介護休業手当金の給付が適切に実施されるよう、適切かつ円滑に資金交付を行う。

### 13 経過的長期経理

#### (1) 収入

- ① 負担金等(A) 116億51百万円 (【27】 10億33百万円)
- ② 信託の運用益等(B) 1,132億69百万円 (【27】 1,107億 4百万円)

#### (2) 支出

- 退職給付等(C) 1,859億23百万円 (【27】 948億78百万円)

#### (3) 収支及び積立金

- ① 収支差額((A + B) - C) ▲ 610億 3百万円 (【27】 168億59百万円)
- ② 収支差額(信託の運用益等を除く。A - C) ▲ 1,742億72百万円 (【27】 ▲ 938億45百万円)
- ③ 28年度末経過的長期給付組合積立金 5兆 363億99百万円 (【27】 5兆974億 2百万円)

#### (4) ポイント

- ・収入  
公務等給付に係る負担金率(【28】0.187‰)

### 14 基礎年金支払経理

#### (1) 収入

- 基礎年金国庫金 657億75百万円 (【27】 613億25百万円)

#### (2) 支出

- 基礎年金等 657億75百万円 (【27】 613億25百万円)

### 15 財形経理

#### (1) 収入

- 組合貸付金利息 3百万円 (【27】 2百万円)

#### (2) 支出

- 支払利息 3百万円 (【27】 2百万円)